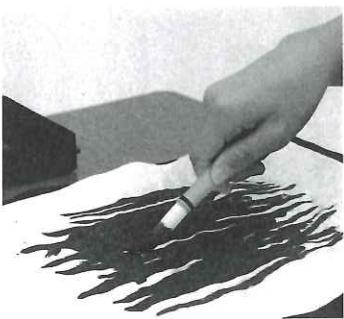


用具のかたづけ

大筆

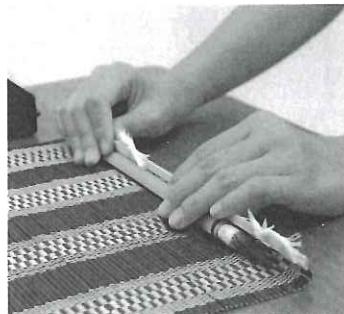
①紙などで、すみを
ていねいにふき取る。



②水につけてあらい（＊）、
紙などで水分をふき取る。



③ほ先を整えて、
筆まきにします。



書き終えた半紙について

紙ばさみ

新聞紙

どうが

習字の学習について

習字（毛筆）の学習時には、

- ①習字セット（□大筆 □小筆 □墨汁 □すずり □下敷き □文ちん □筆巻き □道具を入れるかばん）

の他に、

- ②書いた作品を挟む新聞紙 または、紙ばさみ（教科書9ページ参照）

- ③筆洗い用のペットボトル

- ④机の上に敷く新聞紙

を、ご用意ください。

半紙は、学校でまとめて用意しています。（1学期の教材費として集金します）

学習日には、黒っぽい服装や汚れてもよい服装ですと安心です。

なお、学校では大筆をペットボトルに入れた水で簡易的に洗いますが、家庭に道具を持ち帰った際には、もう一度を洗って穂先をそろえて干してください。小筆は水で直接洗わず、水を含ませたティッシュペーパーに穂先だけを滑らすように拭くと、きれいになり長持ちします。

習字セットの道具には、可能な範囲で全ての物に記名をお願いします。

リコーダーの学習について

リコーダーの学習時には、

- リコーダーを置くはんかち（リコーダーケースに入れて）
をご準備ください。

また、できれば、リコーダーそうじの道具を用意し、リコーダーを清潔に保てるようご配慮下さい。

なお、今回購入いただいたリコーダーには、「ネックストラップ」が付いています。こちらは、可能な範囲で記名をしていただき、1回目のリコーダー学習時にお子様に持たせてください。使用時まで、学校で保管させていただきます。

リコーダー練習用に教本「笛星人」を購入しています。こちらは、1学期の教材費として集金させていただきます。)

図1 リコーダー各部の名前

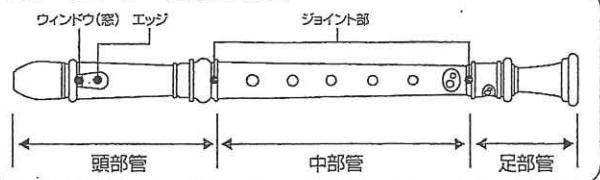


図2 そうじ用の道具

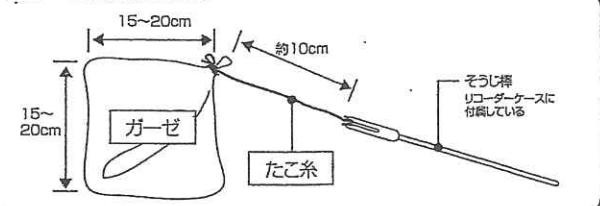


図3 そうじの仕方

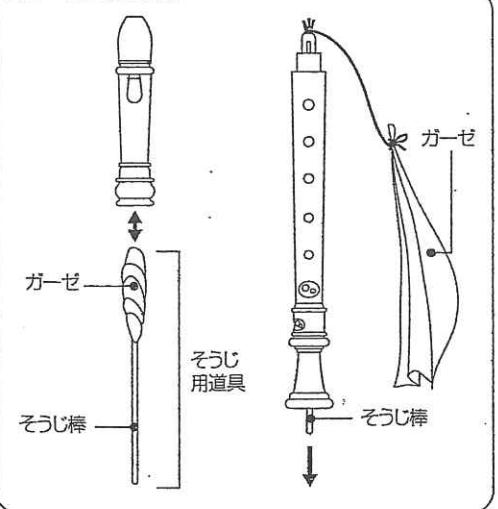
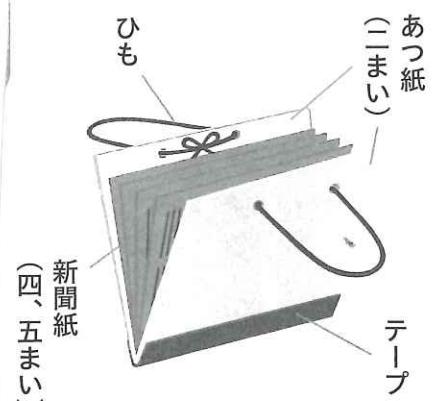
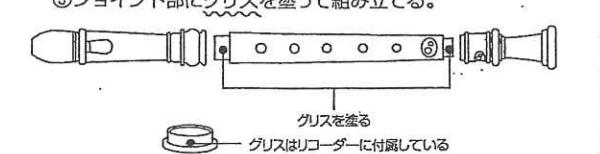


図4 大そうじの仕方

- ①分解してうすい石けん水でそうじ用道具を使って洗う。
- ②水洗いして、タオルでふいて乾かす。
- ③ジョイント部にグリスを塗って組み立てる。



新聞紙や紙ばさみにはさんでおく。

紙ばさみ

新聞紙

どうが